

アフリカ 7 か国の女性企業家をお迎えし、 「新興女性企業家フォーラム」を開催します！ ～日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム～

平成 30 年 8 月 19 日から 9 月 1 日にかけて、アフリカ 7 か国のビジネスウーマン（女性企業家）・関係政府職員 14 名が横浜を訪問し、JICA による研修「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム（※ 1）」に参加します。横浜市は、JICA と連携してこのプログラムを実施し、8 月 26 日には、社会課題の解決に取り組む日本の企業関係者と、SDGs の達成をジェンダーの視点から考え、その意義や今後のビジネスにおける重要性などについて話し合う「新興女性企業家フォーラム」を共催します。

このほか、横浜市の女性活躍・起業支援施策の紹介や、「アフリカビジネスセミナー」を開催し、平成 31 年 8 月の第 7 回アフリカ開発会議横浜開催に向けて、女性活躍推進分野でアフリカとの連携を進めます。

1 新興女性企業家フォーラム（主催：JICA、横浜市）

日時 平成 30 年 8 月 26 日（日） 14:00～16:30

会場 JICA 横浜センター 4 階「かもめ」（中区新港 2-3-1）

時 間	内 容
14:00～14:10	オープニングスピーチ 加藤宏 JICA 理事、林文子 横浜市長
14:10～16:00	パネルディスカッション「SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーションとは？」 ・株式会社 Will Lab 代表取締役 小安美和 氏（モデレーター） ・株式会社すらネット 代表取締役社長 湯野川孝彦 氏 ・株式会社モンスター・ラボ 執行役 椎葉育美 氏 ・アフリカのビジネスウーマン
16:00～16:30	ネットワーキング

※詳細は別紙 1 参照

2 その他、横浜市と連携したプログラム

（1）横浜市の施策紹介・意見交換（平成 30 年 8 月 23 日（木）9:30～12:00）

会場 F-SUS よこはま（※ 2）（中区太田町 2-23 横浜メディア・ビジネスセンター 6 階）

内容 ・アフリカの女性起業やジェンダー平等の状況、課題等についての発表
・横浜市の女性活躍支援施策、女性企業家支援策の紹介 等

（2）アフリカビジネスセミナー（平成 30 年 8 月 29 日（水）14:00～17:00）

会場 JICA 横浜センター 4 階「かもめ」（中区新港 2-3-1）

内容 ・アフリカの女性企業家による活動報告
・アフリカに事業展開している企業からの事例発表
・JICA の民間企業アフリカ展開支援スキーム紹介 等

※詳細は別紙 2 参照

裏面あり

(3) 閉講式（平成 30 年 8 月 31 日（金）15:15～15:45）

会場 JICA 横浜センター 4 階「かもめ」（中区新港 2－3－1）

内容 2 週間の研修を振り返り、閉講式を行います。

3 取材について

ご希望の方は、下記の日程までに申込先へご連絡ください。

【締 切】それぞれのプログラム開催日の前日（土日除く）17：00まで

【申 込 先】JICA横浜 研修業務課 Tel：045-663-3253

※1 日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム

平成 25 年に横浜で開催した第 5 回アフリカ開発会議の際に日本政府が表明した具体的支援策の 1 つに、「アフリカ女性のリーダーシップ、管理、起業における能力強化」があり、この実現のため「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム」が立ち上げられました。

横浜市は JICA との連携によりこのプログラムの実施に全面的に協力し、これまでアフリカの 17 か国から計 74 名を受け入れています。

○今年度の研修生

貿易や農産物加工などの分野で活躍するアフリカ 7 か国のビジネスウーマンと関係政府職員 14 名

（コートジボワール共和国、カメルーン共和国、ブルキナファソ、ニジェール共和国、ギニア共和国、マリ共和国、コンゴ民主共和国）

※2 F-SUS よこはま

（公財）横浜企業経営支援財団と横浜市が平成 23 年 6 月に設立した、女性起業家のための会員制スタートアップオフィス。インキュベーションマネージャーが、様々な経営上の課題等に対し相談に応じています。※F-SUS は Female Start Up Support の略



お問合せ先

＜日・アフリカビジネスウーマン交流プログラムにおける横浜市の連携協力について＞

【訪 問 全 般】	横浜市国際局国際連携課長	富岡 典夫	Tel 045-671-4719
【女 性 活 躍 支 援】	横浜市政策局男女共同参画推進課担当課長	大友 喜一郎	Tel 045-671-4061
【女性起業家支援】	横浜市経済局経営・創業支援課長	手塚 清久	Tel 045-671-2575

＜日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム全体について＞

JICA 横浜研修業務課長	大久保 恭子	Tel 045-663-3253
---------------	--------	------------------

EMERGING WOMEN ENTREPRENEURS FORUM

新興女性企業家フォーラム

～SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーションとは？～

2018. 8. 26 (SUN) 14:00~16:30

at JICA 横浜センター 4F「かもめ」

2030 年に向けて、国連で「誰一人取り残さない」世界の実現のための持続可能な開発目標（SDGs）が 2015 年に採択されました。SDGs の達成には、一人でも多くの人が積極的にこの問題について考えるとともに、既存の枠組みや考え方を越えたイノベティブな取り組みや、新たなパートナーシップが求められます。

今回、経済性と社会性を両輪とした事業を行う日本とアフリカの企業家たちをお呼びして、「SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーション」について考えます。パネルディスカッションでは、SDGs 達成におけるジェンダー視点の意義、そしてジェンダー視点から考えるビジネスの今後についても、議論します。

イベント当日は、企業家に加えて林文子横浜市長や加藤宏 JICA 理事にもご参加頂き、来年横浜で開催される第 7 回アフリカ開発会議（TICAD 7）のプレイベントとして、より多くの方と「SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーション」について考える機会としたいと期待しています。

主催：独立行政法人国際協力機構、横浜市 運営：アイ・シー・ネット株式会社、株式会社 re:terra

お申し込みフォーム：<https://goo.gl/forms/FnBpK3cv4uchGHFG2>
お問い合わせ：bwforum@icnet.co.jp



SDGs とは



Sustainable Development Goals (SDGs) は、2030年に向けて国際社会が目指す重要な指針として2015年9月に国連本部で採択されました。「誰一人取り残さない - No one will be left behind」を理念として、SDGsでは17の目標（ゴール）が持続可能な開発目標として設定されています。SDGsは、開発途上国のための目標であった

ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals: MDGs）と異なり、格差の問題、持続可能な消費や生産、気候変動対策など、先進国を含む全ての国に適用される普遍的目標とされています。SDGs達成のためには、一人ひとりに焦点を当てること、そしてあらゆるステークホルダーが連携することが求められています。

アフリカ各国と日本における貧困・ジェンダー・起業の今

今回、サブサハラ・アフリカ地域8カ国（ブルキナファソ、カメルーン共和国、コートジボワール共和国、コンゴ民主共和国、ギニア共和国、マリ共和国、ニジェール共和国）から、女性企業家と女性企業家支援を行う行政官が来日しています。

これらの国がどこにあるかわかりますか？

こうした国々と日本における貧困・ジェンダー・起業について少しだけ紹介します。



【貧困】

絶対的貧困と言われる1日1.9ドル以下で生活する人たちは、サブサハラ・アフリカ地域に3億9000万人以上います。一方で、日本国内には絶対的貧困層は0.3%ですが、相対的貧困層は全人口の約15%（10.7万人以上）いるとされています。



【ジェンダー】

日本は、先進国の中ではジェンダー格差が大きく、ジェンダー・ランキング（WEF, 2017）で114位です。今回来日する8カ国はそれぞれ、ブルキナファソ121位、カメルーン共和国87位、コートジボワール共和国133位、ギニア共和国113位、マリ共和国139位（コンゴ民主共和国、ニジェール共和国はデータなし）です。



【起業】

起業しやすい国ランキング（世銀, 2017）も比較してみましょう。日本は、106位ですが、今回来日する8カ国はそれぞれ、ブルキナファソ74位、カメルーン共和国122位、コートジボワール共和国44位、コンゴ民主共和国62位、ギニア共和国125位、マリ共和国104位、ニジェール共和国24位です。

新興女性企業家フォーラム 2018

SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーションとは？

2018. 8. 26 (SUN)

14:00~16:30

at JICA 横浜センター 4F「かもめ」

* 使用言語：日本語・仏語（同時通訳あり）

プログラム

14:00-14:10

主催者挨拶（横浜市、JICA）

14:10-14:20

イントロダクション

14:20-16:00

パネルディスカッション

「SDGs 達成に向けたソーシャル・イノベーションとは？
～ジェンダー視点から考えるビジネスの今後～」

スピーカー：湯野川孝彦氏、椎葉育美氏、

他アフリカ女性企業家2名

モデレーター：小安美和氏

16:00-16:30

ネットワークング



スピーカー

湯野川 孝彦

Takahiko Yunokawa

株式会社すらネット
代表取締役社長



スピーカー

椎葉 育美

Ikumi Shiiba

株式会社モンスター・ラボ
執行役



横浜市長

林 文子 Fumiko Hayashi

大阪大学基礎工学部卒。東証一部上場企業の事業開発担当役員として多くの新規事業を立ち上げる中、2005年に小学生～高校生を対象とするeラーニング「すらら」の事業を社内起業した。2010年に自らこの事業を買い取り（株）すららネットとして独立。日本と海外で事業展開中。日本eラーニング大賞 文部科学大臣賞（2012年）、日本ベンチャー大賞 社会課題解決賞（2016年）、SDGs ビジネスアワード スケールアウト賞（2017年）など受賞。2017年末に東証マザーズ市場に上場した。

在リトアニア日本国大使館広報／文化担当官、外資系ホテルチェーンカルゾン・レジドールグループ傘下ホテルの広報・マーケティング責任者を務めたのち、モンスター・ラボに2014年PR責任者として入社。サービス開発事業部マーケティング責任者を経て、2017年より広報兼任で人事部長に就任。現在はCCO/ブランディング室を統括、副統括としてヨルダン・パレスチナ ガザ地区での難民雇用プロジェクト（JICA SDGs ビジネス調査を受託）を立ち上げる。2008年上智大学大学院卒業。



JICA 理事

加藤 宏 Hiroshi Kato



モデレーター

小安 美和 Miwa Koyasu

株式会社 Will Lab 代表取締役

無
参
料
加
費

2019年8月第7回アフリカ開発会議横浜開催！ アフリカビジネスセミナー

～SDGs貢献ビジネスfor AFRICA～

日時：2018年8月29日（水） 14:00～（受付13:30～）

会場：JICA横浜 4階「かもめ」

プログラム

- 14:00 開会の挨拶 JICA横浜所長 朝熊 由美子
- 14:05 「日アフリカ・ビジネスウーマン交流研修参加者紹介」
JICAが実施する研修コース「日アフリカ・ビジネスウーマン交流セミナー」へ参加するために来日した、西アフリカ7か国の政府高官や女性企業家の皆様をご紹介します。うち数名は、「アフリカ概況について」及び「アフリカにおける女性企業家の活躍について」でスピーカーとして登壇頂きます。
- 14:20 「アフリカ概況について」～西アフリカ諸国の産業/ビジネス環境について～
西アフリカでビジネス振興に取り組む現地政府の高官より、お話頂きます。
- 14:30 「アフリカにおける女性企業家の活躍について」～アフリカ女性企業家による事業紹介～
西アフリカ諸国でビジネス展開を行う女性企業家お二人に、現地でのビジネスについてご紹介頂きます。
- 14:50 「横浜市のアフリカとの連携・協力の取組紹介」
富岡典夫（横浜市国際局 国際連携課長）
都市間連携や技術協力など横浜市のアフリカ関連の取組をSDGsの視点からご紹介します。
- 15:05 「民間企業のアフリカへの展開にかかるJICAの支援」
池上宇啓（JICA横浜 総務課 企画役）
民間企業のアフリカ展開に役立つ、JICAの支援スキームをご紹介します。
- 15:25 「民間企業のアフリカ展開事例紹介」
～途上国向けのジェネリック医療機器の開発で、沖縄からアフリカの医療を変える～
河村哲氏（レキオ・パワー・テクノロジー株式会社 代表取締役）
【レキオ・パワー・テクノロジー株式会社】
沖縄を拠点に2011年に設立。途上国向けの超音波画像診断装置の開発を手掛ける。内戦の影響により医療インフラが不十分なスーダンでの医療プロジェクトへの参加（JICAの中小企業海外展開支援事業）をきっかけに、途上国でも購入可能な低価格帯のジェネリック医療機器の開発に着手。現在は、アフリカ地域を中心に事業展開している。中小企業庁による2017年「はばたく中小企業・小規模事業社300社」に選定される。
- 15:55 質疑応答
- 16:10 閉会
- 16:15 意見交換会（無料・参加は任意）アフリカの政府高官・女性企業家等が参加
- 17:00 終了

定員 80名（申込先着順） ※申込については裏面をご覧ください。 ※日仏同時通訳あり

主催：横浜市、ジェトロ横浜、JICA横浜

※裏面あり

講師紹介

池上 宇啓（いけのうえ たかひろ）JICA 横浜総務課 企画役

1995 年に国際協力機構（当時）入団。北海道国際センター、コロンビア事務所、経済開発部中小企業チーム、地球環境部気候変動対策室等を経て、2017 年 1 月より現職。現在、神奈川県と山梨県の中小企業に対する海外展開支援事業に携わる。



河村 哲（かわむら てつ）レキオ・パワー・テクノロジー株式会社 代表取締役

京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学修了後、住友ベークライトのエンジニアとして電気電子部品向け高機能樹脂の開発に携わる。その後、(株)ドリームインキュベーターにおいて経営コンサルタントとして活躍。数々の大企業の技術系技術戦略策定、新規事業立ち上げ戦略策定、技術系ベンチャー企業の事業運営支援、投資、上場支援、民事再生等の業務に携わる。



2011 年、日本の誇るアナログ技術を事業化することを目的とし、移住した沖縄にてレキオ・パワー・テクノロジー創業。2012 年よりアフリカに関りはじめ、今では途上国の現地ニーズに基づき日本のアナログ技術と安価に使える IT 技術を組み合わせた「ジェネリック医療機器」の開発を行っている。

【会場地図】 <https://www.jica.go.jp/yokohama/office/access.html>

横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜 4階かもめ

- JR線桜木町駅 徒歩15分
- みなとみらい線馬車道駅 4番出口徒歩 8分

【お申込方法】※インターネットからのお申込

ジェットウェブサイトの申込フォームからのお申込を推奨しています。

<http://www.jetro.go.jp/events/yok/a6f5d9b20f2c9389.html>

ジェット横浜ホーム > イベント情報 > セミナー・講演会 > 「アフリカビジネスセミナー」

【お申込に関する問い合わせ先】ジェット横浜(担当:栗山)

TEL:045-222-3901/FAX:045-662-4980 E-mail:yok@jetro.go.jp

※FAXからのお申込

「アフリカビジネスセミナー」受講申込書

ジェット横浜宛 FAX:045-662-4980 ※切り取らずこのまま送信願います。 2018 年 8 月 日

フリガナ		部署名	
貴社名			
フリガナ		役職名	
ご芳名			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
関心のある 国・テーマ			
E-mail			

※ご記入いただいたお客様の情報は適切に管理し、本セミナー実施運営のために利用します。

お客様の個人情報保護管理者:ジェット横浜 所長 TEL:045-222-3901